

# OSAKA IRON

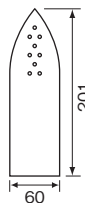
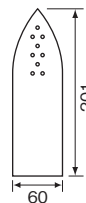
## 電気蒸気アイロン

B-3NT-R



### [ 仕 様 ]

※製品改良のため予告なく仕様変更する事があります。

品 名	B-3NT-R	B-3NT-R(D)
重 量	1.5kg	1.6kg
電 力	500W	500W
バ ル ブ	プッシュ(P)式・レバー(L)式があります。	プッシュ(P)式・レバー(L)式があります。
底 面		
穴 数	9	9 (ドレントラップ付)

# オーサカ アイロン

## Model : B-3NT-R シリーズ

### [ 特 徴 ]

マイコンで温度制御しました。最適な温度を正確に得られます。  
温度は数値で表示しますので、より明瞭になりました。  
定評のある蒸気室は、排出機構とともに良質の蒸気を保証します。

### [ エラー表示 ] (異常を解りやすく表示します。)

E01 : 信号感知異常

E02 : 異常過熱

E03 : 低温異常 (100°C以下)

※各部品の断線、不良が考えられます。(代理店又は、弊社迄ご連絡下さい。)

### [ 使 用 法 ]

ボイラー(配管)のバルブと蒸気ホースで接続します。管末など供給蒸気の状態が良くない場合は、ドレントラップ付きを選択して排水ホースも接続します。付属のスタンドにコントローラーを取付け、電源に接続します。

スイッチをONにし、ダイヤルを回し数値で温度を指示します。

(表示部左のランプが点滅すれば、設定温度域になっています。)

表示部右のスイッチを押している間は、実際温度を表示します。)

温度上昇の間、アイロンのバルブは開いた状態にして下さい。

使用温度になれば、ボイラーのバルブを開き蒸気(0.1~0.2MPa [1~2kg/cm<sup>2</sup>])を供給します。

(高温域でご使用のときは、指示温度を維持し得ないことがあります。)

作業後は、ボイラーのバルブを閉じ、アイロンのバルブは開いた状態で終了します。

(アイロン内に蒸気が残っているとトラブルの原因になります。)

高温域でのご使用のときは、段階的に高い温度設定にして下さい。

### [ ご 注 意 ]

バルブに弛みや蒸気もれがあれば、増し締め等して下さい。(故障の原因となり得ます。)

コントローラーは垂直に周囲温度の高くない位置に設置します。

製品の分解や改造はしないで下さい。故障の時は代理店又は、弊社迄ご連絡下さい。



**大阪電機工業株式会社**

本 社 大阪府八尾市美園町1丁目73番3  
〒581-0818 TEL.072(997)8845 FAX.072(996)7171

東 京 支 店 東京都江戸川区小松川3丁目7番4号  
〒132-0034 TEL.03(5609)3460 FAX.03(5609)3464

九 州 営 業 所 熊本県菊池市森北仁田畑1812-2  
〒861-1312 TEL.0968(25)3200 FAX.0968(25)2987